

事務事業名	母子健康教育相談指導事業	担当	健康福祉部 こども家庭課 母子健康係	
政策名	02 「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	1	子育て支援の充実
成果指標	名称	単位	2 年度実績	
	両親学級参加者数	組	61	
	子育て支援事業参加者数	人	1790	
	思春期教室実施した中学校の割合（9校）	%	100	
事業概要	夫婦で子育てする意識を高めるためにイ)両親学級を開催する。 乳幼児をもつ親が、安心して子育てができるよう相談や各種教室を開催する。ウ)子育て支援事業（子育て相談、訪問・電話相談、健やか赤ちゃん教室、離乳食教室、歯科健康教室、地域健康教室等） 発達に課題のある児やその保護者、子育てや子供の成長に不安のある保護者に対して、よりきめ細やかな育児支援を行う。 エ)4歳児発達相談、遊びの教室、心理発達相談、障がい児と親の交流会 思春期の生徒が、生命誕生の過程を学び、命の尊厳について理解できるようにするためにオ)思春期教室を開催する。 ○子育ての情報を包括的に提供するため「子育てモバイルわくわく子育てナビ」を開設。			
2 年度実績・成果・課題	・両親学級6回開催：参加型4回・オンライン2回 61組 ・すこやか赤ちゃん教室：11回（オンライン3回）・220人 離乳食教室：7回（オンライン2回）115人 子育て相談：10回・610人 遊びの教室：10回・140人 心理発達相談：12回・72人 のびのび発達相談：633人 新型コロナウイルス感染症の影響により中止する事業があり、全体的に参加者数は減少した。後半、感染防止対策及び市民の利便性、育児不安や孤立化防止のため、オンラインでの教室を開催し工夫した。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 ・新型コロナウイルス感染症対策及び市民の利便性や業務の効率化を図るため、健康教室のオンライン化を推進していく。			